

平成20年第4回燕市議会定例会 一般質問

質 問 日		質 問 者	
12月9日(火)	午前	1	<u>本 多 了 一</u>
	午後	2	<u>中 島 清 一</u>
		3	<u>金 子 正 子</u>
		4	<u>杣 木 義 男</u>
10日(水)	午前	5	<u>小 林 速 夫</u>
		6	<u>渡 邊 広 宣</u>
	午後	7	<u>土 田 昇</u>
		8	<u>山 崎 雅 男</u>
		9	<u>中 山 眞 二</u>
11日(木)	午前	10	<u>塙 豊</u>
		11	<u>大 岩 勉</u>
	午後	12	<u>齋 藤 紀美江</u>
		13	<u>渡 邊 正 明</u>
		14	<u>田 村 善 典</u>
12日(金)	午前	15	<u>夕 ナ カ ・ キ ン</u>
		16	<u>大 原 伊 一</u>
	午後	17	<u>長 井 由 喜 雄</u>
		18	<u>阿 部 健 二</u>
		19	<u>中 島 義 和</u>

平成20年第4回燕市議会定例会一般質問表

発言の順序	質問する議員	質問内容	答弁を求める者
1	本 多 了 一	<p>1. 市長の政治姿勢 定額給付金の問題についての対応は。 ①市町村に丸投げ過大な責任と事務負担が押し付けられる定額給付金。白紙撤回を求めるべきでないか。 ②バラまき一瞬、増税一生。このあと消費税増税がひかえる施策を認めることができるか。</p> <p>2. 国民健康保険制度について ①国民健康保険制度は社会保障制度だと位置づけ自覚しているか。 ②保険証の取り上げは健康保険法第一条の目的の理念と、憲法が保障する生存権の否定でないか。 ③国保に対する国の補助金の増額を要求すべきだ。 ④65歳から74歳までの世帯主からの年金から国保税の天引きに異議をとらえるべきだ。</p> <p>3. 介護保険制度の改善について ①介護保険料の設定に不合理があると思わないか。 ②全国市長会、町村長会は、国庫負担の割合を5%に引き上げる要求としている。市長の見解は？ ③介護報酬の引き上げを要求すべきだ。</p>	<p>市 長 総務部長</p> <p>市 長 市民生活部長 税務課長</p> <p>市 長 健康福祉部長</p>
2	中 島 清 一	<p>1. 定額給付金の対応について ・政府、与党は追加経済対策として総額2兆円を限度とする「定額給付金」制度を発表した。所得制限を設けるかどうかは自治体の判断に任せるとしている。支給方法や支給時期など細部については公表されていないが、市長はこの「定額給付金」制度についてどのように考えているか。</p> <p>2. ふるさと納税制度について ・出身地や応援したい地域、自治体へ寄付した金額に応じて住民税などを軽減する「ふるさと納税」制度が導入されてから7ヶ月が経過した。本市においては9月から取り組みをスタートしたが、現時点における実績と今後の対応について伺う。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ)</p>	<p>市 長 総務部長</p> <p>市 長 総務部長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
2	中 島 清 一	<p>3. 子育て支援策について</p> <p>①来年度に向けた本市の子育て支援策について伺う。</p> <p>②妙高市では生活支援・緊急経済対策として、第3子以降の保育料と幼稚園授業料の無料化や、子どもの通院医療費助成の対象年齢拡大を来年1月から実施する。本市においても緊急支援策を求めたいが市長の考えは。</p> <p>③本市においては、3人目以降の赤ちゃん誕生に祝い金と子育て支援金を支給しているが、直近における支給人数や支給額はどのようになっているか。また、市長はこの制度に対してどのように考えておられるか。</p> <p>4. 子どもの無保険問題について</p> <p>・保護者が国民健康保険料を滞納した際、子どもが保護者と共に保険証を返還し、「無保険」となる問題が指摘されている。本市における実態はどうか。</p> <p>5. 環境問題について</p> <p>新潟大学の研究チームが、新潟市と燕市で手掛けている「再生湿地プロジェクト」について伺う。</p> <p>新潟平野の休耕田に水を注ぎ、さまざまな生物が生息するビオトープを造り、休耕田を生かして地域の自然環境復元と活性化につなげたいとしている。本市においてはどのような取り組みが展開されているのか。</p> <p>6. 教育問題について</p> <p>①妙高市教育委員会では、原則として小中学生に携帯電話を所持しないよう求める提言を行うとしている。</p> <p>提言の背景には、携帯に絡むトラブルが後を絶たなかったことにあるという。こうした妙高市の取り組みについて本市の考えは。</p> <p>②三条市では「私のメッセージ」小学生大会が行われた。三条市内24の小学校の代表児童が、学校生活や社会問題などについて意見を発表した。本市においても実施に向け検討すべきと考えるが。</p> <p>また、次代を担う中学生を対象とした「子ども議会」の開催を求めたいが、市当局の見解は。</p>	<p>市 長 教育長 教育次長 市民生活部長 子育て支援課長</p> <p>市 長 市民生活部長</p> <p>市 長 農林部長</p> <p>教育長 教育次長 教育委員会主幹</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
3	金子正子	<p>1. 新年度の予算編成</p> <p>①新年度予算編成の基本方針と重点施策はどのように考えているのか。</p> <p>②人をまちづくりの原点としての教育立市宣言で示された3項目について、今後どのように具体的にとりくまれていかれるのか。</p> <p>2. 住民サービス等の充実</p> <p>①20年1月から開始された窓口業務宅配サービスをより充実していくために、申請から配達までの方法や担当窓口、電話番号等のサービス内容の一覧表を作成し、対象者に配布されてはどうか。</p> <p>②より身近な地域で「申請・届出」等の特定事務の取扱いが可能となる郵便局の拡大や既存公共施設での実施を検討し、住民サービスの向上を図ってはどうか。</p> <p>③職員の各自の改善・意欲・意識を一層高めるための職員の提案制度の取り組みとして、優れた内容を公表し、すぐに具体化して生かすように出来る体制づくりや目標管理システムの構築はどのように取り組まれているのか。</p> <p>3. 安全安心の学校給食</p> <p>①今後の学校給食のあり方として、公設公営と公設民営と民間に全面委託している事業内容において、管理体制や委託料、配送時間などに格差があることから、市は「同規模程度でどうして違うのか」というあたりに関して、今後この取り組みの内容、あり方等十分にまた精査させていただきたい」との答弁をいただいております。その後どのように十分な精査をされたのか。</p> <p>②燕地区の学校給食業務を民間に全面委託し「大量調理施設衛生管理マニュアル」を指針として安全管理に努めてもらっているとの事ですが、「学校給食衛生管理の基準」にもとづいた安全管理、衛生管理面のチェック体制や委託契約書に示された業務の指示、指導及び監督等はどのような管理体制になっているのか。</p> <p>③幼児、子ども達に安全で安心な給食を提供するには文部科学省で示された学校給食衛生管理の基準を行政がしっかり管理し、日々チェック出来る体制をつくれる公設公営にした方が良いと思います。また、公設公営にする事で食物アレルギーのある児童、生徒に対しても給食を提供できる体制が整えられるのではないかと思います。市長はどのように考えているのか。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長</p> <p>市長 教育長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
4	杉 木 義 男	<p>1. 教育振興対策について</p> <p>(1) 公立の小、中、高のパソコン配備について、政府の「IT改革戦略」が2010年までの目標としている中、本市では1台当り7人となっておりますが、今後、国が目標としている1台当り3.6人の台数をどの様に確保されていくのか。</p> <p>(2) 学校給食は、子供達の成長過程における給食になっております。市における米飯給食残量の状況について、今後、米飯給食の食べ残しについてどの様な対応策がなされていくのか。</p> <p>(3) 燕市教育ビジョン検討委員会で、2ヶ所に学校給食施設をもうけることに提言がなされる様ですが、新しい施設は市が自前で建設するのに三地域が利用できる給食センター建設を考えてはどうか。なぜ別々に給食を行なうのか。</p> <p>2. 環境衛生振興策について</p> <p>(1) 資源物のプラスチック容器包装の収集分別実施計画について市長はどの様に考えているのか。</p> <p>(2) 収集分別を行なった場合、経費はどの位増額になるのか。</p> <p>(3) 収集分別により市民負担がなされるのか。</p> <p>3. 豪雨対策について</p> <p>(1) 本市のゲリラ豪雨による危険箇所の浸水対策がなされていくのか。</p> <p>(2) 本市で高架橋による水没する所は何ヶ所で、管理体制がとられているのか。</p> <p>4. 国上地区農村環境改善センターについて</p> <p>(1) 市民の利用状況はどの様に活用されているのか。</p> <p>(2) 農村改善センターを多目的施設や宿泊研修施設に利用する事ができないものか。</p> <p>5. 道の駅「国上」トイレ整備と観光客の誘致について</p> <p>(1) 以前から地元議員としてトイレ増設整備を申し入れてきましたが、21年度にはトイレ整備がなされるのか。</p> <p>(2) 補助金対象が受けられるのか。</p> <p>(3) 自然観光拠点として観光客の誘致に向けて今後の対策が図られていくのか。</p> <p>6. 吉田バイパス（仮称）の整備計画について</p> <p>(1) 吉田バイパス（仮称）全長約11km整備が今後どの様に進められていくのか。分水の拡幅部分は土地買収は進んでいるのか。</p>	<p>教育長 教育次長</p> <p>市 長 金子副市長 市民生活部長</p> <p>都市整備部長</p> <p>金子副市長</p> <p>市 長 五十嵐副市長 金子副市長 商工観光部長</p> <p>都市整備部長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
5	小林 速夫	<p>1. 教育基本法改正とそれに伴う新学習指導要領対応について</p> <p>1—1 教育基本法改正で新たに宗教に関する一般教養は教育上尊重されるとの規定は戦後の教育では画期的なものと考えている。この規定の持つ意味、必要性についてどのように考えているか。</p> <p>1—2 指導要領改訂に伴い歴史、宗教、武道等学校では多くの資料等が必要となる。財政状況が厳しいなか予算を確保するため、あらかじめ年度別必要額を財政部局へ知らせておく必要がある。どのように対応しているか。</p> <p>1—3 歴史的分野について</p> <p>イ. 宗教に関する規定を受け中学校では仏教、キリスト教、イスラム教を取り上げたり宗教改革についても深入りしないから触れることと踏み込んでいる。</p> <p>a. 各々どのような宗教であるのか説明することになるのか。</p> <p>b. 宗教改革は腐敗した教会に異議をとるだけでなくキリスト教理解上必要であり、その後の欧米社会に与えた影響も大きい。この点どう教えるのか。</p> <p>ロ. 近代の日本と世界の項で旧要領にあった「近代社会の成立のもと新たな市場や原料、植民地を求めて欧米諸国がアジアに進出したことを取りあげる」との記述がなくなっている。そうなれば事実が無視されアジア諸国の反発を受けるのではないか、どう受けとめ教えるのか。</p> <p>1—4 武道教育について</p> <p>柔道、剣道、相撲が採用される。イ. 体力アップ ロ. 伝統文化の教育を目的としているが、イについては従来の種目に比べどの筋肉部位がアップされるのか。ロについては伝統的行動の仕方を大切にするとしか記述されておらず、各々の技術的な面、安全面の記述が多い。武道の礼儀作法や精神性についてはどう教えるのか。</p> <p>1—5 道徳教育について</p> <p>イ. 自然や動植物を大切にすることを教える事になっている。仏教では「草木国土悉皆成仏」「一切衆生悉有仏性」とあり、自然界や一切の生物に仏の命が宿るとの独特の思想がある。これと同じと考えてよいか。</p> <p>ロ. 「奉仕 (devotion) の精神」はもともとキリスト教のヒューマニズム (人間愛) を実践するものである。こう理解してよいか。</p> <p>ハ. キリスト教にもとづく奉仕活動だけでなく仏教にもとづく修行も必要ではないのか。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ)</p>	市長 教育長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
5	小林 速 夫	<p>2. 校歌指導について</p> <p>多くの校歌に旧来の日本人の考え方が象徴的に表現されると考えているし、指導要領の目指す処が端的に表現されている。なぜなら学校を取りまく山や川、桜、稲穂等草木をたたえそこで学ぶ目標が歌われているからである。日本人が持つとされる宗教観（神道、仏教）や労働観（学校の場合は勉学）が背景にあると思う。学校では熱心に教えているものと心得ているか、こうした宗教観、労働観にふれて指導しているのか。</p> <p>3. 教育立市宣言に伴う事業について</p> <p>校庭から二宮金次郎像が無くなって久しい。宣言に伴い子供達の思い出や学ぶ意欲の向上を目指して新しい像（金次郎像も含む）やシンボルの設置がのぞましいと考えている。学校、地域、芸術家、産業界が協力して各々学校に合ったものを造るべく検討してもらいたい。</p>	
6	渡 邊 広 宣	<p>1. 21 年度予算について</p> <p>合併以来、合併特例債を活用しての事業を中心に、来年度も新規事業が計画されている。世界同時金融危機、景気悪化の局面も迎え、各種税収の落ち込み、雇用悪化が予想される。燕市の来年度予想、見通しは。また、最低限の必要新規事業は執行されなければならないが、その際、再度、事業の見直しとそれに合わせて既存事業の大幅な見直し（削減）を行うべきだが行っているか伺う。</p> <p>2. 補助金等検討委員会の検討結果と各委託料について</p> <p>透明、公正、公平を期すために、明確な基準設定をして行われたか。また、その結果どう見直され、総体はどうなったか。合併前の3市町で委託先が決められ、合併後も引き続き委託先、委託料は見直し、検討はなされているか伺う。</p> <p>3. コンパクトシティのコンセプト導入を</p> <p>中心市街地活性化を図った地方中核市を中心に導入されたコンパクトシティ構想は、当初はうまくいっていた感があるが、中核店舗の撤退、財政事情の悪化により少し頓挫している。社会構造、人口動態（核家族化）の変化により、各自治体で世帯数の増加、それに伴う宅地の郊外化が進展している。これは行政側から見れば、インフラ整備、維持・管理面から見ると費用の増大になる。都市計画マスタープラン、用途地域の法的面、条例などにより、真のコンパクトシティの都市整備を図るべきでは。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ)</p>	<p>市 長 企画調整部長 市民生活部長</p> <p>総務部長</p> <p>市 長 企画調整部長 都市整備部長</p>

発言の順序	質問する議員	質問内容	答弁を求める者
6	渡 邊 広 宣	<p>4. 正規職員と非正規（臨時職員）について</p> <p>保育園、出先施設の管理を中心に臨時職員（非正規職員）で対応している。保育と教育の違いはあるにせよ、小・中学校では戦後の教職員雇用確保から他公務員より高給が保障されている。しかし、同じ人間・子どもを育てる、まして、人間・人格形成において大事な保育期に、多数の臨時職で対応しているのは矛盾を感じる。今後の対応について伺う。</p>	<p>教育長 教育次長 総務部長</p>
7	土 田 昇	<p>1. 人口減少対策について</p> <p>① 11月1日現在、市の人口が84,060人となっているが、市の総合計画では、平成27年度で推計人口が78,736人（現在より□5,324人）、平成37年度71,950人（現在より□12,110人）と推計されているが、そのとおりに人口減少が続けば、地域経済は後退するし、地域の原動力、産業を興すにしても、生活を守るのも人しだいと思うし、活力が生まれてこないと思うが、人口減少対策として市は今後どのようにして根本的な対策を取ろうとしているのか伺う。</p> <p>②平成27年度の目標人口を80,000人と設定していますが、その時点ですでに、1,264人（総合計画では1,300人）の増加を見込んでいるが、どのような対策でそうなるのか具体的に伺う。（人口減少に歯止めをかける立場で伺う）</p> <p>③人口の増加は、「人は地域の活力の原動力である」と私は考えるので、市外の人たちに、どうしたら燕市を選択してもらえるか、また、どうしたら現在の少子化に歯止めがかけられるか、今後、行政としての対応と努力が必要になってくると思うので、その対策と対応について伺う。（これも総合計画に従って伺います）</p> <p>2. 雇用促進住宅の問題について</p> <p>①9月議会の答弁について再度伺うと同時に、9月以後どのように対応されたか伺う。</p> <p>②雇用、能力開発機構新潟センターから譲渡希望がありました。その結果、内部で協議した内容について伺う。（譲渡費用、民間との問題、耐震化の問題費用含む、エレベーターの問題等々について）</p> <p>③総合計画との整合性の問題について伺う。</p> <p>3. 市営住宅の現状について</p> <p>①現在の使用状況と今後の見通し、新築も含めて伺う。</p> <p>②使用不可能と見ている戸数について伺う。</p> <p>③総合計画の内容と対応について伺う。</p> <p>④執行者は現場を見ているか伺う。</p>	<p>市 長</p> <p>市 長 五十嵐副市長</p> <p>市 長 五十嵐副市長 都市整備部長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
8	山 崎 雅 男	<p>1. 燕旧配水塔について 高さ 30m 木杭基礎（松杭）175 本の燕旧配水塔。 現在の建築基準法に照合すると耐久性の問題、また、耐震補強が必要とのことで、改修、解体どちらにしる経費が掛かるが、燕市民の旧配水塔への想いと近辺の住民の不安を考えれば、このままにしておくわけにはいかない。改修の場合は、条件次第で補償金も見込める登録有形文化財の申請可能。解体の場合、全額燕市の負担で対応とのことだが、現在の取り組みと進捗状況はどんなか伺う。</p> <p>2. トキめき新潟国体について (1) 今年6月アーチェリー選手権大会、7月空手道大会のリハーサル大会での成果課題点は何か。 国体に向けての対応策をどのように取り組まれるのか。 (2) 国体開催と、その成功に向けて会場施設管理、整備の基本方針を伺う。また、国体競技種目開催地燕市の国体開催意義についての見解を伺う。 (3) トキめき新潟国体、および、トキめき新潟大会。全国の皆様に感謝の気持ちを込めて、市民各層による歓迎やおもてなしの意をどのように表し、国体の成功と成果となるボランティア精神の継承発展に向けての市長の決意を伺う。 (4) 協賛していただける市民、企業、団体等を募集しているが、現在の状況、国体に向けての推移は。</p> <p>3. 特別支援教育について (1) 発達障がいのある幼保、児童、生徒は、燕市はどのような実態なのか。今後、どのようなスケジュールで検討、推進されるのか。 (2) 発達障がいのある幼保、児童、生徒を早期に発見し、支援する組織が必要であるかと思うが、燕市の設置状況は。 (3) 特別支援教育コーディネータの指名状況と、校務分掌での位置づけはどうなのか。 (4) ①関係機関との連携を図る個別支援計画の策定状況はどのようになっているのか。 ②発達障がい児への指導には、障がいへの理解や指導法等、先生の専門性の向上が必要であるが、校内外で実施される研修状況はどうか。 (5) H16、吉田小学校に当時、言語障がい教室が開設されたが、今現在の取り組み状況はどんなか。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ)</p>	<p>市 長 教育長 教育次長</p> <p>市 長 国体推進室長</p> <p>教育長 教育次長</p>

発言の順序	質問する議員	質問内容	答弁を求める者
8	山崎雅男	4. 救急業務の現状について (1) 救急車救急隊の急病、交通事故等の現場到着所要時間と収容所要時間の数値はどのようなのか。 (2) 市内基幹病院および県央地域病院と市外搬送先の受け入れ状況、実態はどのようなのか。 (3) 消防救急搬送受け入れ、隣接医療圏との連携体制はどのようなのか。今後の方向性についての取り組みは。	市長 健康福祉部長
9	中山眞二	1. 産業と景気について 1. 現在の地場産業の声（状況）をどのような方法で調査し把握しておられるのか。 2. 不況下、燕市ではどのような景気対策をとっているのか。その情報提供の方法はどのようなになっているのか。 3. 融資制度の利用状況、預託金の状況はどのようなになっているか。また、市内の各企業に融資制度の仕組みが、正確に伝わっていると認識しているのか。 4. 金融機関に丸投げ的な約30億円の預託金は、有効に使われているか。また、預託制度をどのように考えているのか。 5. 利子補給制度をどのように考えるか。 6. 追加的な燕市独自の新規助成を考えているか。 7. 補正予算を組んでの景気対策を実施する予定はあるのか。 2. 県央地場産業振興センターの名称について 1. 名称を燕三条地場産業振興センター（仮）等に変更すべきと思うがいかがか。 3. 税収減と建設計画について 1. 不況の折、法人税等の税収の減少をどのように予想しておられるか。 2. 予想される税収減に対し、建設計画の見直しはどのように考えているか。 3. 不況下の市民の意識と、建設計画に認識のズレが生じていると思うが、どのように考えるか。 4. ふるさと納税について 1. ふるさと納税は、未整備な部分が多く、決して良い制度とは思わないが、市外から燕市に勤務している職員にふるさと納税をすすめてはいかがか。 市長のふるさと納税の認識は。	市長 商工観光部長 市長 市長 市長

発言の順序	質問する議員	質問内容	答弁を求める者
10	埜 豊	<p>1. 行財政改革の行方、手法の検証と来年度に向けての財政状況</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 行財政改革の進捗状況（部、課の統廃合問題も含む） 2. 新市建設計画と建設事業の見直しと成果について 3. 大不況下における国の地方対策の見通しの認識について <p>2. 大不況下での燕産地の行方</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 年末の金融問題 2. 各業界別の来年度見込み 3. 歳入（税込等）の見込みに不安はないのか。また、その及ぼす影響について 	<p>市長 五十嵐副市長 総務部長 企画調整部長 都市整備部長</p> <p>市長 五十嵐副市長 商工観光部長 市民生活部長</p>
11	大 岩 勉	<p>1. 燕市政の振興策について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 新製品・技術開発を支援する産学研究補助事業を創設したらどうか。 (2) 政府の追加経済対策に盛り込まれた「定額給付金」。取り扱いはどのように考えているのか。 (3) 選挙での投票時間の短縮、また、開票作業に大学生などの参加を実施したらどうか。 <p>2. 働きづくめのまちから潤いとやすらぎの実感できるまちづくりを進めたら</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 産業史料館の魅力を広く知ってもらうための取り組みと、「川の駅」計画を考えたらどうか。 (2) 道の駅「国上」国上健康の森公園に、子どもたちが自分の責任で自由に生き生きと遊べる場所を市民参加で作ったらどうか。 (3) 農業体験農園事業を、先進的な農業経営型行政施策として進めたらどうか。 <p>3. 学校教育と環境整備について</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 子どもたちの協調性や精神力を育てるための教育は、どのようにされているのか。 (2) 学校には、個人用（教員）のパソコンは貸与されているのか。環境整備を考えれば、完備されるべきではないか。 (3) 指導者不足で運動部の数が減っています。部活顧問に教諭OBなど外部人材の派遣を導入したらどうか。 	<p>市長 総務部長 商工観光部長 選挙管理委員会 事務局長</p> <p>市長 商工観光部長 農林部長 健康づくり課長 生涯学習課長</p> <p>市長 教育長 教育次長 教育委員会主幹</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
1 2	齋藤紀美江	<p>1. 障がい児・者福祉の取り組みについて</p> <p>1) 障がい者の地域参加、社会参加を進めるうえで生活支援・自立支援・就労支援の拠点の充実が必要。 知的障がいの方たちの就労継続支援の一つとしての「ねむの木工房」は、地盤が軟弱な上に建物も老朽化している。建て替える必要があるのではないかと。</p> <p>2) 3障がい者の自立支援や、地域課題や個別課題の解決に向けた連絡・調整の役割を担うとされている障がい者地域生活支援センター「はばたき」開設から7ヶ月過ぎたが、評価はどうか。 障がい児の日中一時預かり事業には、保護者から要望が多く寄せられていると思うが、今後の取り組みについて。</p> <p>2. 防災の取り組みについて</p> <p>1) 防災訓練について自治会毎に実施しているということだが、訓練の内容はどうか。また、希望自治会で実施しているということだが、希望のない自治会はどうするのか。 全ての自治会が終わるまで総合防災訓練はしないのか。 地域防災計画に沿っているのか。 要援護者個別支援プランはどこまで計画に入れるのか。 いつまで完了するのか。 計画ができたあとはどうするのか。</p> <p>2) 新型インフルエンザ対策についての計画はあるのか。</p> <p>3. 「教育立市宣言」の推進について</p> <p>1) 11月25日の埼玉県三郷市の視察では、学校図書を充実し、情報提供を工夫することで、読書をする子どもたちが増え、学力向上や情緒の安定になっていることを見ることができたと思う。読書を進めることを「教育立市宣言」の一つの方策としての考え方と思うが、具体的にどのように考えているのか。また、本に親しむのは乳幼児からの絵本とのふれあいが大事だと思うが、ブックスタートの意義とその後フォローについてどうしているのか。 施策を進める上でソフトとハードがあると思うが、どうか。</p>	<p>市長 健康福祉部長</p> <p>市長</p> <p>市長 教育長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
13	渡 邊 正 明	<p>1. 総合景気対策に対する市の対応について</p> <p>①定額給付金について</p> <p>イ. 賛成、反対いろいろ意見はある。当市の状況を当局はどのように考えるか。</p> <p>ロ. 定額給付金に対し、戸惑い、不安を感じている自治体がある。当市はどうか。</p> <p>ハ. 所得制限なしとするのか。所得制限ありとしても下限1,800万円であれば把握するのはそう難しいことと思わないがどうか。</p> <p>ニ. 給付金は貯金に回り、消費に回らないという意見を聞く。当市の状況を当局はどう思うか。</p> <p>②中小・小規模企業への緊急保証制度について</p> <p>イ. 緊急保証制度が10月31日スタートしたが申請、利用状況はどうか。</p> <p>ロ. 申請者が100%借りられるよう当局の努力をお願いしたい。</p> <p>③子育て支援について</p> <p>イ. 妊婦健診が14回分無料化を国が決定。当市も14回無料化とするのかどうか。</p> <p>ロ. 現在5回分が無料化。9回分を追加すると負担額はどれ位になるか。</p> <p>2. 市民霊園について</p> <p>①拡張分158区画完売はありがたいことですが、抽選にもれた人達のために早急に今後の対応を考えていただきたい。</p> <p>②拡張工事代金と売り上げ代金との差額金を当局はどう活用しようと考えているのかお聞きしたい。</p>	<p>市 長 商工観光部長 市民生活部長</p> <p>市民生活部長</p>
14	田 村 善 典	<p>1. 市政運営について</p> <p>① 20年3月議会で、吉田95号線建設が議決されたが、20年11月に入ってもまったく執行されない中、一般質問通告締切日前日11月26日に第1回説明会が開催されました。来年度、道路特定財源が一般財源化される流れの中、工事中断や中止等で市民に迷惑をかけてはいけないとの市長の思いは理解できますが、なぜここまで延びたのか、ご説明をいただきたい。</p> <p>② アメリカ発の金融不況の拡大が心配される中、新庁舎建設はスケジュール通り進められているが、民間的手法を取り入れた地域経営を目指すならば“ちょっと待て！”半年や1年、世界経済、日本経済の成り行きを見守るべきではないのか。それから決断しても遅くないと思うが。景気悪化はこれからが本番です。</p>	市 長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
15	タナカ・キン	<p>1. 燕市すこやか赤ちゃん誕生祝い金制度について</p> <p>○スタートしてから丸2年半が経過しましたが、この間の3子以上の出生数と申請された数は。また、全体の出生数は増加しているのか。</p> <p>○申請しなかった人の確認はしているのか。</p> <p>○生活保護世帯で該当した場合、生活保護費にどのような影響があるのか。</p> <p>○仮に3子だけで80人申請があれば最初は誕生祝い金が80人×20万円で単年度あたり1,600万円になるが、1人あたり100万円なのだから80人×80万円の6,400万円は隠れ借金として残っていく。18年度、19年度、20年度の総額は6,400万円×3年で1億9,200万円にもなるのである。続ければ続ける程、市の財政の首をしめるような制度はただちに廃止すべきと思うが。</p> <p>2. 人事異動と組織のあり方について</p> <p>○18年に合併して19年、20年と2年続けて異動になった職員数は。</p> <p>○20年度半数以上が異動した課、係は。これからどのようなメリットを考えているのか。</p> <p>3. 現庁舎の利活用について</p> <p>○新庁舎建設後の吉田庁舎は「売却または財政負担を伴わない形での賃貸」など、燕庁舎、分水庁舎においても、いままでの基本構想（例えば吉田庁舎を図書館になど）と違う利活用方針案が発表された。内部のどのような話し合いの中でこの様なことになったのか。</p> <p>4. 産業振興策について</p> <p>燕・三条の両市が一体となって「燕三条ブランド」の確立をめざすための検討組織・燕三条ブランド検討委員会が立ち上がった。たんなる地域ブランドではなく協力して全国・世界に「燕・三条」を売り出す意欲の表れであろう。このさい県央地場産センターの名称を燕三条地場産センターに改めたらという声もちらほら聞こえてきます。積極的な良い考え方だと思えるし、小林市長から国定市長に提案していただきたいのだが。</p> <p style="text-align: right;">(次ページへ)</p>	<p>市 長 子育て支援課長 福祉課長</p> <p>市 長 総務部長</p> <p>市 長 企画調整部長</p> <p>市 長</p>

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
15	タナカ・キン	<p>5. 監査委員・監査委員事務局の仕事について</p> <p>モニュメントの住民監査請求は却下されましたが、報告書や調査のための会議録に目を通せば、おかしい点が多々見られ、まともな調査が行なわれなかったことだけは確かなようである。</p> <p>例えば指名参加願いの出していない業者をなぜ参加させたのか、に対しては、財務規則 187 条、指名参加願いの出していない業者が参加する場合は、市長が特別の理由があれば認める、とあるので有効であると言っているが、会議録の中で市長自らが、事前に承認したことではないと証言している。財務規則違反だったのははっきりしている。デザインの変更についても設置工事仕様書には「企画提案は当方と協議のうえ変更する場合がある」と書かれているので不当でないと言いはるが、仕様書では頭に「採用された」という文言がくっついている。2枚目のデザイン案は採用される前に提出されている。こういうものが多数見られるのだが、監査委員は行政におけるチェック機構ではないのか！</p> <p>こんなことでは監査委員そのものを認めるわけにはいかないだろう。市長は今回の結果についてどの様に思っているのか。</p> <p>1年前には事業名の変更やデザイン選考過程など議会対応の不備を理由に懲戒処分をしたのだが、それ以後あきらかになったそれ以上の不備に対し、何ら処分がされないのはどういう理由からなのか。</p>	市 長 監査委員事務局長
16	大 原 伊 一	<p>1. サプライムローンの破綻から始まった世界同時不況の中で今後の税収見込みと財政運営について</p> <p>①世界NO1企業と言っても過言でないトヨタ自動車の企業城下町である豊田市の視察で税収の落ち込み予想がトヨタ本社だけで250億以上になると危機感を市幹部が訴えていたが、本市の来年度の税収見込みについて。</p> <p>②企業の業績が落ち込む中で、個人事業主を含めた本市の倒産・廃業件数について。</p> <p>今後の企業業績の推移見込みについて。</p> <p>③今後の財政運営で経常収支の大胆な見直しと特例債事業の大幅カットが避けて通れないと思うが、今後の財政運営の考え方について今年度末の基金の状況見込みについて。</p> <p>19年度決算では、実質単年度収支が5億5,942万円の赤字であったが、今年度は、赤字・黒字のどちらになるのか見込みについて</p> <p>④燕市の財政運営は、行き当たりばったり自転車操業、あとは野となれ山となれ方式と市民の方が危機感を持っているが、市民が安心できる財政指数の目標値について。 (次ページへ)</p>	市 長 五十嵐副市長 総務部長 商工観光部長 財政課長 税務課長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
17	長井由喜雄	<p>3. 国保保険者の立場からのジェネリック医薬品の普及について</p> <p>①近年の国保会計における給付費の推移についてどう分析しているか考えをお聞かせいただきたい。この中で投薬費用については国も推奨しているジェネリック医薬品の割合は把握しておられるか。</p> <p>②効能が同じ医薬品で、新薬とジェネリック薬では単価も違い、ジェネリック薬の処方が可能であれば患者である被保険者の窓口での負担が減るばかりでなく、保険者としても新薬との差額の7割分が給付費軽減につながることになる。国保保険者として給付費軽減やジェネリック薬の拡大にどのような姿勢で臨んでいるのかお聞かせいただきたい。</p> <p>③市民に対して積極的にジェネリック薬について理解してもらう取り組みを積極的に進めることは誰でもができる医療費の抑制に有効なことだと考える。健康づくりの観点からも、庁内で連携を図りながら「ジェネリック医薬品希望カード」の全市民への配布する取り組みをはじめてはいかがか。</p>	市長
18	阿部健二	<p>1. 市の例規などについて</p> <p>①副市長の決裁規程について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副市長の決裁規程によれば、モニュメントをたてた最終責任者は副市長ということになるのか。 <p>②指名入札について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指名願いの出されていない業者が参加した指名入札は無効ではないのか。 <p>③財務規則について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財務規則第187条ただし書きは、参加資格のない業者でも市長の一存で参加させることができるということか。 <p>2. 新庁舎建設計画について</p> <p>①新庁舎の必要性について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民は新庁舎よりも（中央）図書館を求めていると思わないか。 <p>②旧庁舎の活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧庁舎は「壊して土地を売る」という短絡的な方法しか考えていないようだが、例えばポケットパークなどへの転用は考えられないか。 <p>③新庁舎建設による財政負担について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・将来、合併特例債分が交付税を圧迫することを全否定できるか。 	市長 総務部長 都市整備部長 教育長

発言 の 順序	質問する議員	質 問 内 容	答弁を求める者
19	中 島 義 和	<p>1. 学校給食及び食育について</p> <p>(1) 学校給食現在燕地区民間委託方式、吉田、分水地区センター方式で運営されているが、〔燕市教育ビジョン検討委員会〕で今後の学校給食に関する提言のなかで、老朽化が進んでいる吉田、分水地区の給食センターに新たに施設を造る際は〔公設民営とする〕と結論付けた。学校給食の方向性については20年度中に方向性をまとめたいと、3月議会で同僚議員の質問にも答弁があった。これまでの検討委員会の審議内容は。</p> <p>(2) 燕市における米飯給食燕地区週4日、吉田地区週3.5日、分水週3.5日を今後は燕市全体で週4日となるよう、学校給食検討委員会とも相談しながら実現を目指していくとの事であるが、地産地消の推進拡大の意味あいからも、週4日と言わず週5日の完全米飯給食実施を求めるが、施設の老朽化とか、その他何か障害があるのか。</p> <p>2. 県央地域に救命救急センターの早期設置を</p> <p>(1) 県病院局では魚沼基幹病院問題の目途がたてば、次は県央地域に、救急、救命医療体制を整えた中核病院整備をと表明され、県央地域5市町村首長と、知事を始め病院局側と10月末に意見交換会が開催された。その内容は。</p> <p>(2) 加茂市長名で、燕市議全員に〔県央2次医療圏における救命、救急センター併設病院について〕（要望）が郵送されてきたが、市長もご覧になったと思われるが、今回の加茂市長の行動をどうとらえているか。</p> <p>(3) 当地域でも救急搬送患者が、受け入れ先病院が見つからずに収容現場から動けず、住民に大きな不安を与えている。救急搬送患者の4人に1人が、新潟や長岡を始め地域外の病院に搬送されている現状の一日も早い解消を求め運動を進めてほしい。</p> <p>3. 農政問題</p> <p>(1) 新潟米品質向上、安心、安全な米作りの一環とし、人工衛星の画像データをもとに稲に含まれるタンパクマップを採用し、良質米生産に取り組んではと提案したがJAとの研究、協議はどのように推移しているか。</p>	<p>教育長 教育次長</p> <p>市 長 健康福祉部長</p> <p>農林部長</p>